

同時多発テロの影響

紅葉に日本中が美しく彩られるこのごろ、皆様いかがお過ごしでしょうか。

9月11日のアメリカでの同時多発テロ事件は、イスラム国ソマリアにも多大な影響を与えました。

テロ事件の首謀者ウサマ・ビンラーディンがテロリスト訓練施設をソマリアに設置していたことが発覚し、保険会社がソマリア・ケニア間を行き来する国連機への戦争保険の適用を嫌い、契約を失効させたため、ソマリアで活動する国連の外国人職員44名が9月25日までに隣国ケニアに一時撤退する事となりました。

国連食糧農業機関 (FAO) の2000年度報告書によれば、飢餓深刻国は23カ国にのぼり、その中でもソマリア、アフガニスタン、ハイチが特に深刻であるとのこと。

昨年12月、スタリーン女史が来日した折、日本の危険物がソマリアにまで運ばれ廃棄されている事を知り驚きましたが、政情の不安定なこの国では、世界の受け入れがたいあるゆる事が行われている事に、心を痛めるものです。

5校目のコーラン学校完成

新しい学校では、126名 (少女46名) の生徒が学んでいます。



英語の絵本を集めています。

お家に眠っている英語の絵本ありませんか。
満足な教育も受けられないソマリアの子供達にプレゼントします。



編集後記

今年も残すところ2ヶ月となりました。ソマリアとの連絡が途絶えがちな今日このごろですが、一日も早い政情の安定と平和の到来を願いながら支援を続けています。
朝夕冷え込みも次第に増す折、どうぞ風邪などにご用心ください。